

## NOP輸入証明書(NOP 2110-1)の記入について (仮訳)

有機製品の輸出入を促進するため、米国はいくつかの国と貿易パートナーシップを設立してきた。これらの協定は、米国の有機事業者にさらなる市場アクセスの可能性と、消費者により広い範囲の有機製品を提供してきた。それぞれの協定の文言については以下のアドレスで利用可能。 : <http://www.ams.usda.gov/NOPInternationalAgreements>.

これらの指示は、外国の有機認証機関が、NOP 輸入証明書(NOP 2110-1)を記入するために作成されたものである:

- Box 1.** 有機基準認証: 製品認証の基となった有機基準名を記入して下さい。現在、NOP 輸入証明書は以下の有機同等性協定に要求されています。 : JAS (日本)、EU (ヨーロッパ連合)  
**“JAS” と記入して下さい。**
- Box 2.** 製品の仕向先の市及び州: 製品を輸入する米国の市と州を記入して下さい。州の名前は、省略することはできず、全て記入しなければなりません。
- Box 3.** 日付: この様式に記入した日付を (月/日/年) で記入して下さい。この日付は、署名した日付 (BOX18) と同じこともありますし、違うこともあります。
- Box 4.** 輸入証明書番号: NOP輸入証明書を特定できる、認証機関が決めた番号を記入して下さい。証明書番号は、一度しか使うことはできず、発行、無効、破棄等の情報を含めて (紙媒体又は電子的な) 記録により維持されなければいけません。
- Box 5.** 輸出者: 製品を輸出しようとしている個人又は事業者の名称及び郵便番号を含む住所を記入して下さい。最終製造者又は作成者が輸出者ではない場合は、BOX14も記入する必要があります。
- Box 6.** 製品輸出元: 積込港 (製品が輸出国から出発する空港名や港名) の名称及び郵便番号を含む住所を記入して下さい。  
**郵便番号及び住所が特定できない場合、港名のみの記載で差し支えありません。**
- Box 7.** 受取人: 米国において製品を受け取る個人又は事業者の名称及びポスタルコードを含む住所を記入して下さい。
- Box 8.** 証明書を発行する認証機関: 証明書を発行する認証機関の名称及び郵便番号を含む住所を記入して下さい。
- Box 9.** 合計正味重量: 本NOP輸入証明書でカバーされている貨物の合計正味重量を記入して下さい。

- Box 10. 合計コンテナ:** 該当する場合、本NOP輸入証明書でカバーされる空輸又は船舶のコンテナの合計数量を記入して下さい。  
最終包装形態（ドラム缶、パレット、コンテナ、段ボール等）の合計数量を記入して下さい。
- Box 11. ラベルされた製品:** 生鮮の製品であれば、一般的な名称を記入して下さい（例：レモン、ライム）。包装された製品であれば、プリンシパルディスプレイパネル（パッケージの前面部分）に表示されている名称を記入して下さい。複数の製品は、同じNOP輸入証明書でカバーすることができますが、別の行に記載して下さい。
- Box 12. 関税分類コード:** 記入したNOP輸入証明書でカバーされている製品にHTコードが存在する場合、製品のHTコードを記入して下さい。HTコードは次のアドレスに記載されています。[http://www.usitc.gov/2015\\_htsa\\_basic\\_edition.htm](http://www.usitc.gov/2015_htsa_basic_edition.htm)  
"Certified Organic"の区分が存在する品目については"Certified Organic"のHTコードを使用して下さい。
- Box 13. シッピングアイデンティフィケーション:** 本NOP輸入証明書でカバーされている製品が、日本から米国までどのように輸送されたかを特定できる情報を記入して下さい。これにはフライトナンバーや船舶名又は番号、コンテナ番号が含まれます。
- Box 14. 最終取扱者:** 輸出者（Box5で入力）と異なる場合は、製品を最後に取り扱った認定生産行程管理者又は認定小分け業者の名前を記入して下さい。
- Box 15. 最終取扱者の認証機関:** 本NOP輸入証明書によりカバーされている製品を認証している認証機関の名称及び郵便番号を含む住所を記入して下さい。もし、他の認証機関が製品を認証している場合は、その認証機関の名称及び郵便番号を含む住所を記入して下さい。
- Box 16. 備考及び証明:** 本NOP輸入証明書でカバーされている製品について備考又は証明がありましたら記入して下さい。  
JASの場合、特段記入の必要はありません。
- Box 17. 認証機関の署名:** 有機認証機関を代表してNOP輸入証明書に署名するよう指名された個人に、記入された様式を提出し、信憑性を証明して下さい。署名者は、NOP輸入証明書の空欄についての安全性の確保やNOP輸入証明書の管理記録を含む、NOP輸入証明書の発行に関する全ての事項に対し責任があります。
- Box 18. 日付:** NOP輸入証明書の署名日を（月/日/年）で記入して下さい。この日付は、Box3のデータ入力の日付と同じこともあるし、違うこともあります。

※ 赤字はJAS適合品を米国へ輸出する際の補足説明であり、原文にはありません。